

スラリーの挙動と制御および リチウムイオン電池電極スラリー化技術と評価方法

◆日 時：2026年4月9日(木) 13:00～16:15 【アーカイブ配信:4/13～4/17】

◆受講料：1名につき49,500円(税込、資料付)

※上記金額はライブ配信・アーカイブ配信いずれかの視聴料金です。申込欄でご選択ください。

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき39,600円

・2名同時にお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,500円)**

・LIVE/アーカイブ配信両方視聴する場合は1名49,500円、2同時申込で名55,000円です。

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

◆第1部 スラリーの制御・評価技術及び リチウムイオン電池電極への応用

【講師】 兵庫県立大学 大学院 工学研究科

准教授 博士(工学) 佐藤根 大士 氏

固液分散系スラリーは非常に幅広い分野で使用されているにもかかわらず、その調製法や評価については、重要視されていない場合があります。その原因の一つとして、スラリー特性の評価方法や結果の解釈があまり知られていないことが挙げられます。スラリーの特性が最終製品の品質と密接な関係にあることは経験的に広く知られているものの、所有する評価装置のみで「なんとなく」評価を行い、毎回近い数値が出れば良いというような使い方に留まり、結局はプロセスごとに試行錯誤を繰り返すことも少なくありません。<中略>

セミナーでは、スラリーの取り扱いの基礎から、スラリー中の微粒子の分散制御、そして分散状態の評価について解説を行ったのち、リチウムイオン電池電極スラリー評価を例として、実スラリーの評価例を解説します。

【プログラム】

<13:00～14:30>

1. スラリーに関する基礎知識

1-1. スラリーとは? 1-2. 微粒子をスラリーとして取り扱う理由とトラブル発生要因

2. 液中微粒子の分散・凝集の原理

2-1. 粒子表面と媒液の親和性 2-2. 粒子間相互作用(DLVO理論)
2-3. 分散剤の添加効果

3. 様々なスラリー評価法とその特徴

3-1. スラリーの流動特性評価 3-2. スラリー中微粒子の沈降堆積挙動と充填特性評価
3-3. その他の様々な評価法

4. スラリー評価の実例(リチウムイオン二次電池電極材料を例として)

◆第2部 キャビテーションを利用した高速分散装置による 電池電極スラリー化技術及び他の応用

～Lib電極：黒鉛、LFP、LMFP、ハイニッケル活物質、燃料電池用～

【講師】 ミキシング事業センター 技術顧問 浅見 圭一 氏

キャビテーション効果を利用した高速分散装置の紹介とLib高容量正極活物質として注目されているNCM、NCAなどのハイニッケル活物質の水系化技術、燃料電池用スラリー調整及びその他の応用例について報告する。

【プログラム】

<14:45～16:15>

1. 現状のLibスラリー製造の問題点

・現状のスラリー製造装置と課題点

2. 高速スラリー化のためのイノベーション

・キャビテーション効果による分散機構について
・高速分散装置の特長と用途

3. 難溶解性高分子(CMC)の水への溶解

4. 負極スラリー(黒鉛/CNT)の高速スラリー化

5. LiFePO4、LiMn0.8Fe0.2PO4の水系スラリー化

6. 炭酸ガスを利用するハイニッケル系正極水系スラリー化

・ハイニッケル系正極活物質の問題点
・中和剤としての炭酸ガスの利用について
・有機系のゲル化防止対策としての炭酸ガスの利用

7. 燃料電池用スラリーへの応用

8. キャビテーション効果を利用したプラズマ発生装置について

【WEBセミナーとは?】

・本講座は「Zoom」を使ったWEBセミナーです。視聴方法は「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Webブラウザから参加するかの2種類がございます。

Zoom 接続テストの手順(<http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧の上、視聴可能かどうかご確認下さい。

・タブレットやスマートフォンでも受講可能ですが、機能が制限される場合があります。

・お申込み後は、弊社よりお申込み内容確認メールをお送りします。

・LIVE配信を受講される方には、Zoom視聴URLとテキストデータをメールでお送りします。開始時間の10分前にご参加下さい。

・アーカイブ配信を受講される方は、配信開始日までにセミナー視聴動画のURLとテキストデータをメールでお送りします。

『電極スラリー』WEBセミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒<■LIVE ■アーカイブ>

会社・大学		
-------	--	--

住 所	〒	
-----	---	--

電話番号		FAX
------	--	-----

お名前	所属	E-Mail
-----	----	--------

①		
---	--	--

②		
---	--	--

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。	<input type="checkbox"/> Eメール	<input type="checkbox"/> 郵送
--------------------------------	-------------------------------	-----------------------------

●Webセミナーの受講申込みについて●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。上記のLIVEかアーカイブにチェックを入れて下さい。弊社から受付完了のご連絡をいたしまして請求書をお送りいたします。

セミナーお申込み後、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席下さい。代理の方も見つからない場合、営業日(土日祝日を除く)で8日前まででしたらキャンセルをお受けします。

受講料の支払いに関してはHPをご覧下さい。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>



株式会社 R & D 支援センター

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル 7F
TEL) 03-5857-4811 FAX) 03-5857-4812 URL) <http://www.rdsc.co.jp/>